

広報ぬまた Numata 8

2023.8.10
Vol.672



7/2 第50回町民体育祭

今月の主な内容

- ★第50回町民体育祭・・・2
- ★ふるさと創造懇談会・・・4
- ★夏のSNOWマラニック・・・6
- ★まちレポ・・・7
- ★新農業委員の紹介・・・12
- ★沼田警察庁舎から・・・13
- ★沼田消防から（消報）・・・14
- ★ふれあいインフォ・・・15
- ★生涯学習ゆめつくる・・・16
- ★図書館バックヤード・・・17
- ★まちの話題と人の動き・・・18

🚉 JRの列車に乗ろう!! 🚉

沼田町は JR 北海道を応援しています

鉄路は北海道の礎、未来へつなごう先人の思い

JRに乗り続け隊サポーターを募集しています！
JR留萌本線を中心に利用促進活動や関連イベント等の情報を発信しています。

■お問合せ 産業創出課 ☎35-2155



町民体育祭を開催！

今年で50回目の開催となる町民体育祭が7月2日（日）沼田小学校グラウンドで開催されました。

天候に恵まれ絶好の体育祭日和となったこの日は、約400名の町民が、行政区毎8組に分かれ、「大玉」「コロリン」や「急いで満タン」など4種目で得点を競いました。

得点が拮抗し、どの組にも優勝のチャンスが残されている中、最終種目の「組別リレー」では、どの組もスムーズなバトンリレーで接戦が繰り広げられ、見事紅組が1位に輝きましたが、全種目で2位だった緑組が第50回大会の総合優勝に輝き、第41回から中止を挟みながら6連覇を達成しました。

また、昨年から開催されている各組の得点に影響しない最速王決定戦や今大会から初の試みとなる玉入れが行われ、子どもから大人まで、すべての世代が参加し、交流を深めました。

第50回町民体育祭

黄180 緑120 赤 白120 青40 紫40 茶70 橙



▲子どもを対象に行われたお菓子まき。



▲息を合わせて「大玉コロリン」



▲大きい湯飲みを狙って！「急いで満タン」



▲昨年に続いて開催された最速王決定戦。最速王を手にするのは？（左：女性の部 右：男性の部）



▲新種目の「玉入れ」最後の一つがなかなか入りません…



▲大盛り上がりの「組別リレー」



▲最速王に輝いた谷水虹太さん（左）と小本美幸さん（右）



▲「玉入れ」の優勝は「谷水さんチーム」でした！

記念すべき第50回

町民体育祭歴代優勝組

第1回	(昭和49年)	黄色	第26回	(平成11年)	橙色
第2回	(昭和50年)	中止	第27回	(平成12年)	茶色
第3回	(昭和51年)	白色	第28回	(平成13年)	白色
第4回	(昭和52年)	黄色	第29回	(平成14年)	黄色
第5回	(昭和53年)	白色	第30回	(平成15年)	白色
第6回	(昭和54年)	白色	第31回	(平成16年)	茶色
第7回	(昭和55年)	青色	第32回	(平成17年)	茶色
第8回	(昭和56年)	白色	第33回	(平成18年)	橙色
第9回	(昭和57年)	中止	第34回	(平成19年)	白色
第10回	(昭和58年)	白色	第35回	(平成20年)	赤色
第11回	(昭和59年)	青色	第36回	(平成21年)	緑色
第12回	(昭和60年)	白色	第37回	(平成22年)	茶色
第13回	(昭和61年)	中止	第38回	(平成23年)	黄色
第14回	(昭和62年)	中止	第39回	(平成24年)	緑色
第15回	(昭和63年)	紫色	第40回	(平成25年)	白色
第16回	(平成元年)	白色	第41回	(平成26年)	緑色
第17回	(平成2年)	緑色	第42回	(平成27年)	緑色
第18回	(平成3年)	黄色	第43回	(平成28年)	中止
第19回	(平成4年)	赤色	第44回	(平成29年)	緑色
第20回	(平成5年)	紫色	第45回	(平成30年)	中止
第21回	(平成6年)	橙色	第46回	(令和元年)	緑色
第22回	(平成7年)	白色	第47回	(令和2年)	中止
第23回	(平成8年)	黄色	第48回	(令和3年)	中止
第24回	(平成9年)	茶色	第49回	(令和4年)	緑色
第25回	(平成10年)	黄色	第50回	(令和5年)	緑色

第8回認定こども園運動会が開催されました

第8回認定こども園運動会が7月1日（土）行われ、昨年と同様の第1部（もも・うめ・さくら組）と第2部（すみれ・たんぽぽ組）に分けた開催となりました。

一生懸命練習した踊りや和太鼓を披露し、最終種目の紅白リレーでは、園児・保護者の大きな声援の中、元気いっぱい走ってバトンを繋ぎ、ゴールすると会場全体が大きな拍手で包まれました。



ふるさと創造懇談会

ふるさと創造懇談会を7月4日（火）から町内各所で延べ5回行いました。今回の広報では、当日お受けしました質問を中心に内容を掲載させていただきます。なお更に詳しい説明を聞きたい方は役場総務財政課までお問合せいただけますと、担当者にお繋ぎいたしますので、お気軽にお問合せください。

■まちづくりハンドブックについて

農業、産業、子育てなど項目別に各事業について内容を記載しております。また、担当部署も電話番号と併せて掲載しておりますので、お気軽にお問い合わせください。

■新たな地域公共交通の検討状況について

JR廃線後も住民の皆さんが安心して生活していくためには、移動手段を確保することが重要であるため、沿線自治体とJR北海道など関係団体で構成されている組織で廃線後の公共交通についてや、JR北海道から廃線後に残る鉄道や駅舎の譲渡・活用方法の検討と高規格道路上のバスストップ設置について説明させていただきました。

主な質疑内容

Q 恵比島は、自然が豊かで留萌市に行く人が多く通るため、中

村旅館で軽食を出して気軽に立ち寄れる場所になれば良いのではないか？

A JR廃線後の活用方法の一つの案としてとお受けいたします。

Q バスストップ設置について、実際にどこに設置することを検討しているのか？

A 町場から歩いて行けるところが理想であり、高規格道路の除雪退避場あたりの高規格道路上に設置することで想定しています。

Q JR廃線後、クラウス15号を走らせることはできないのか？

A クラウス15号を走らせるためには、1億円くらい費用がかかると言われているため、別の形で検討していきます。

Q 譲渡を受ける場合、全線を受けられることになるのか？

A 全線、譲渡を受けると峠下のトンネルも半分くらいは町のものになると考えています。色々なパターンを踏まえて町民の皆さんにお聞きして、今後、整理していきたいと思っています。

■子育て環境の充実についで

子育て世代の方々が住み続けたい、子育てをしたいと思っただけの満足度の高い取組を進めていきたいと考えております。母子手帳アプリ導入事業など、子育てに関連する4つの事業を説明させていただきます。

■あるくらす団地の入居者募集について

現在暮らしの安心センター横に建設している「あるくらす団地」1棟5戸の入居者募集について説明させていただきました。

■ほろしん温泉ほたる館について

ほろしん温泉ほたる館の「レストランせせらぎ」でのランチ営業の開始についてや、令和5年4月から令和10年3月までの5年間、新たな指定管理者となった株式会社第一寶亭留が取組んでいく10の実施計画について説明させていただきました。

主な質疑内容

Q ほろしん温泉ほたる館の老朽化が進んでいると思うが、改修計画はあるのか？

A 建設から30年が経過し、営業に支障のない範囲で修繕を行っています。設備など老朽化が進んでいることから、大規模改修工事も視野に入れながら、今後の方向性を検討していきたいと思っております。

その他の主な質問

○観光資源を活かした近隣市町村との連携について

Q 観光資源を活かして近隣市町村との連携事業はないのか？

A 北空知温泉部会や観光協会と連携していきたいと思います。

○食糧農業農村基本法の改正について

Q 品目別の生産目標についてなど具体的に要望を行い、農業に希望を持てるようにしてほしい

A 以前、農政事務所に持続できる農業スタイルでということ強く要望したが、引き続き要望していきたいと思います。

○有害鳥獣駆除対策について

Q キャンプ時期になり、キャンプ場などに人が訪れるため電柵などの熊対策をしてほしい

A 熊の目撃情報などがあれば、現地確認の後、看板による注意喚起、爆音機を設置して対応している状況です。

○带状疱疹予防接種事業について

Q 自己負担額はいくらか？

A 予防接種を2回行いますが、1回に2万円かかる費用のうち1万円を町で負担いたしますので、2万円の自己負担となります。

○地域おこし協力隊について

Q 卒業後も町に残ってもらえるようなバックアップが必要ではないか？

A 現在16名の隊員が在籍しており、過去に、農業法人に就職した隊員もいることから、今後も隊員に寄り添っていききたいと思っています。

○ふるさと創造懇談会について

Q 職員の方は、スーツではなくラフな服装で参加者との距離を近くした方が質問などしやすいと思う。

A 飲み物やお菓子を準備するなど、参加しやすい開催方法を検討していきたいと思っています。



▲ 7/ 4ほろしん温泉ほたる館で開催された際の様子

共成老人クラブ

との懇談会

7月6日(木)、横山町長と共成老人クラブの方々との懇談会を開催しました。その中で寄せられた主な質問を掲載いたします。

Q あるくらす回地は持家があっても、入居することはできるのか？

A 家を持ちながら入居することは難しいため、処分する思想があれば入居資格に該当いたしません。

Q マイナンバーカードを利用した住民票のコンビニ交付はできるのか？

A コンビニ交付に対応するためには、多額のランニングコストが発生するため、現在検討している段階です。

Q 高齢になるとスマートフォン操作が分からないため、スマホ教室を開催してほしい

A 今年度、北海道の事業を利用した中で、スマホ教室を開催する予定としております。

ほたるの里 夏のSNOW マラニック2023



マラソンとピクニックを組み合わせたスポーツイベント「第2回ほたる里 夏のSNOW マラニック」を7月22日（土）に開催しました。

コースは10kmと30kmの2コースで、町内外から約170名のランナーとゲストランナーとして冬季オリンピックに出場された鈴木靖さんと松本遥奈さんが参加されました。ランナーは今年3月末で部分廃線となったJR留萌本線の線路の上や田園風景を楽しみながら10カ所設置された休憩所で、町内産のそばやおにぎり、トマトジュースなどの特産品を楽しみ、ゴールに設置された雪だるまや雪中アイシングコーナーで疲れを癒しました。

札幌市から参加した60代男性は「コースはフラットで走りやすかった。食べ物も美味しくてまた来年も参加したいです」と大満足の様子でした。



7 / 地域活性化と観光誘客の促進

3 プライベートキャンプ場に関する協定締結式

NPO 法人そらち自然学校（渡邊敏昭代表理事）、株式会社 alpha（星昌宏代表取締役社長）、沼田町がプライベートキャンプ場運営に関する協定を7月3日（月）締結しました。

株式会社 alpha のキャンプサイト運営のノウハウや、NPO 法人そらち自然学校の自然教育の経験や専門知識を活かして、沼田町の地域活性化と観光誘客の促進を目的として締結され、横山町長は「国内外へ発信し、アウトドアの聖地を目指してプライベートキャンプ場の利用拡大や体験プログラムの提供など展開していきたい」と話されました。



7 / 明るい地域社会を目指す

4 社会を明るくする運動メッセージ伝達

岸田文雄内閣総理大臣から届いた「社会を明るくする運動」のメッセージを7月4日（火）、深川地区保護司会沼田支部の藤村直幸支部長から横山町長に伝達されました。

社会を明るくする運動は、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、安全で安心な明るい地域社会を築くために行われているもので、今年で73回目を迎えました。

メッセージを受け取った横山町長は「いつも本活動にご尽力いただきありがとうございます。犯罪のない明るい社会になることを願っています」と話されました。



7 / 全道優勝を目指して

4 中学校野球部全道大会出場表敬訪問

北空知5町（沼田町、秩父別町、妹背牛町、北竜町、雨竜町）の中学校合同野球部が7月15日（土）、17日（月）に帯広市で開催される第40回記念全日本少年軟式野球大会 ENEOS トーナメント北海道大会に出場することから7月4日（火）出場報告に役場を訪れました。

選手を代表して、伊藤司さんは、「優勝して全国大会に出場できるように頑張ります」と力強く挨拶し、横山町長は「日頃の練習の成果を発揮すれば結果がついてくると思います。全国大会目指して頑張ってください」と激励しました。



7/6 雨にも負けず 第22回沼田町長杯争奪パークゴルフ大会

小雨が降る中、第22回沼田町長杯争奪パークゴルフ大会が町民パークゴルフ場で開催されました。

大会には、町内外から70名のパークゴルフ愛好家が参加し、開会式で横山町長は「全道各地から70名もの方が参加してくださり、ありがとうございます。最後まで諦めず優勝目指して頑張ってください」と選手たちを激励しました。



7/6 地域の防災力強化へ 沼田消防演習

深川地区消防組合沼田消防団（小西克典団長）による消防演習が7月6日（木）行われました。

開会式で横山町長は「防災の最前線として日頃からご尽力いただき感謝しています。地域の防災力強化とこれまでの経験と知識を活かし防災のリーダーとして引っ張ってください」と挨拶しました。

演習では団員（職員を含む）75名が参加し、一糸乱れぬ規律訓練や迅速な模擬火災訓練など日頃の訓練の成果を披露し、町民は安心と安全を再確認しました。



7/7 各現場の安全確認を行いました 労働災害防止現場安全パトロール

沼田建設業協会（臼井有一会長）の会員8名が工事現場の労働災害安全防止施策の一環として現場安全パトロールを実施しました。

現在建設中のあるくらす団地A棟など3か所の工事現場に赴き、各現場でどのような作業が行われているかを情報共有し、作業場や周囲の安全がしっかり確保できているかを入念にチェックしました。



7/10 交通事故死ゼロ5000日を目標に 夜高パトロール隊出動式

夜高パトロール隊（石田隆広総隊長）が7月10日（月）街頭啓発の出動式を行いました。

出動式で深川警察署沼田警察庁舎の山本章悦地域係長から「日頃のパトロールなどの協力で交通事故死ゼロ4000日を突破することができました。今後も5000日を目指して引き続き街頭啓発をよろしくお願いいたします」と挨拶がありました。



7/10 役場に綺麗な花を設置いただきました 北育ち元気村花き生産組合から花の寄贈

北育ち元気村花き生産組合（田村昌之組合長）から、地域に住む方々に元気になってもらいたいと、北空知管内で栽培されたダリアやブルースターなど8種類の花を生けた作品を7月10日（月）役場に寄贈していただきました。

沼田町花き生産組合の室田健一組合長と矢内真也副会長が役場を訪れ、花を設置していただき、横山町長は「毎年、素敵なお花を頂き、本当にありがとうございます。」と感謝の言葉を述べられました。



7/10 「学力日本一の村」秋田県東成瀬村の教育から学ぶ 沼田学園教育講演会兼 北空知管内市町教育委員研修会

沼田学園教育講演会兼北空知管内市町教育委員研修会が7月10日（月）沼田小学校で行われました。

沼田学園の先生や北空知管内の教育委員が参加された講演では、秋田県の教育専門監を務められ、算数・数学コーディネーターとして全国で授業や講演を行っている倉田一広氏が小学3年生に算数の模範授業を行った後、先生方を対象に授業づくり講座が行われました。

その後、「学力日本一の村」として知られる秋田県東成瀬村の前教育長である鶴飼孝氏から「共に学び合う教育」と題して講演がありました。



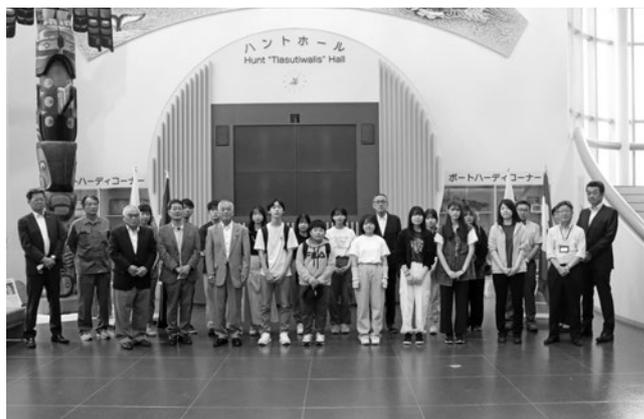
7/12 待ちに待ったポートハーディーへ ポートハーディー訪問団出発式

カナダ・ポートハーディー訪問団結成式が6月7日に行われてから、2回の事前研修会を行い、7月12日（水）ゆめっくるで出発式が行われました。

今回の訪問は12日～20日までの7泊9日の旅程となっており、横山町長は「現地でたくさん交流して歴史・文化に触れ、多くの思い出を作り元気に帰ってきます」と挨拶されました。

団員である高校3年生から中学1年生11名は笑顔でバスに乗り込み、来賓や保護者の方々が見守る中、ポートハーディーへ出発しました。

今後は今回のポートハーディー訪問の報告会を行う予定となっております。



7/15 みんなあつまれ！ えがおまつり

沼田町地域子育て支援センター・子育て交流広場えがおが主催する「えがおまつり」が7月15日(土)子育て交流広場えがおで開催され、120名が参加しました。

0歳～小学生、地域の方を対象に行われたイベントでは、ヨーヨーつりなどのこども縁日やそらち自然学校ブースの自分で木を選んで作るオリジナルのストラップ作りが行われ、子ども達は笑顔でそれぞれのブースを楽しんでいました。



7/22 石狩沼田駅×マルシェ×沼る 石狩沼田駅イベント「沼ルシェ」

沼田町観光協会が主催する石狩沼田駅イベント「沼ルシェ」が7月22日(土)、23日(日)石狩沼田駅で開催されました。

「沼ルシェ」とは、今までの駅への感謝と、これからも町の中心(玄関・顔)として輝き続けてほしいという願いを込めて開催され、雪中米の米粉を使った「はしまき」や「からあげ」、留萌本線限定のクラフトビールが販売され、会場は2日間で1,000名を超える鉄道ファンや町民の方々に賑わいました。

このイベントは、11月まで毎月開催され、毎回その日限りの特別な特典が準備される予定となっておりますので、ぜひ次回の「沼ルシェ」もご期待ください。



7/22 ほたるが夏の夜を彩ります ほたる祭り

ほたる祭りが7月22日(土)、23日(日)ほろしん温泉ほたる館で開催されました。

クレープや焼き鳥などの屋台やキッチンカーが並び、沼田雪中そば倶楽部による手打ちそばなどが販売されました。また、子供広場には2つの大きなふわふわ遊具が設置され、子ども達で賑わったほか、ほたる館内に、雪氷桜が展示され真夏に咲いた桜を記念撮影するなどほたる祭りを満喫していました。



7 / 最後の中体連へ

24 原田楓さんが柔道で全道大会に出場

沼田中学校（里館幹彦校長）3年生の原田楓さんが7月27日（木）～28日（金）に千歳市で開催される第51回北海道中学校柔道大会に出場することから7月24日（月）役場を訪れました。

原田さんは「最後の中体連になるので、今まで支えてくれた方々へ恩返しができるよう全力で頑張ります」と話され、横山町長は「平常心で臨めば、日頃の練習の成果が発揮できると思います。頑張ってください」と激励しました。



7 / 更なる加工用トマトの生産拡大へ

24 北海道加工用トマト拡大協議会総会

全国の加工用トマト生産者や各企業などで組織されている北海道加工用トマト拡大協議会の総会が7月24日（月）ほろしん温泉ほたる館で開催され、38名（会場：23名、web：15名）が出席しました。

開会にあたり横山町長は「生産・消費拡大を目指して生産者、各企業の方々と連携し更なる拡大に向けて協力をお願いします」と挨拶されました。

総会では、加工用トマト生産拡大に向けた今年度の事業計画などについて提案があり、すべての議案が承認されました。25日には町内の加工用トマトの圃場視察が行われ、栽培技術などの情報を共有しました。



北海道映像コンテスト2023で奨励賞を受賞

道内の優れた映像作品を表彰する「北海道映像コンテスト2023」の地域振興コンテンツ部門で、奨励賞を受賞しました。

受賞した作品は、令和4年12月から地域おこし協力隊映像クリエイター推進員として活動している城下孝隊員が撮影・編集を行った「豪雪大作戦！！ in ほっかいどう沼田町」という作品で、城下隊員は「移住してすぐ、沼田町の雪への取り組み方に関心を持ち、そのまま映像にしました。撮影にご協力いただいた皆さまに感謝申し上げます」と話されました。

この動画は、右のQRコードより視聴することができますので、ぜひご覧ください。また、YouTubeチャンネルの「北海道沼田町」で様々な動画を投稿しておりますので、こちらもあわせてご覧ください。



豪雪大作戦！！ in ほっかいどう沼田町

新しい農業委員が選任されました

任期満了に伴い、次のように新しい農業委員が選任されました。また7月20日に開催された農業委員会総会で、新たな役員が決まりました。【任期 令和5年7月20日から令和8年7月19日】



なかにし のりゆき
中西 範行



うらた ただし
浦田 忠



よしだ はるみ
吉田 春美

・敬称略
・氏名



たかはし ひろき
高橋 博紀



たにぐち しゅういち
谷口 修一



ほりた まさる
堀田 勝



あおき かずゆき
青木 和幸



なかむら むねひろ
中村 宗寛



つじ こういち
辻 幸一



よしもと ゆうじ
吉本 祐司



いずみ こうじ
和泉 浩司



たきもと のりみつ
瀧本 則光

監事	理事	副会長	会長	沼田町農業者年金協議会	委員	副委員長	委員長	沼田町農地对策特別委員会	会長代理	会長			
青木和幸	堀田博紀	高橋春美	吉田修一	谷口修一	和泉浩司	中村宗寛	青木和幸	堀田博紀	辻幸一	谷口修一	浦田忠	和泉浩司	中村宗寛



深川警察署

沼田警察庁舎あんぜん広場

☎ 35-3110



秋の全国交通安全運動の実施 反射材「ここにいるよ！」のメッセージ

1 「秋の全国交通安全運動」が実施されます！

(1) 運動期間

9月21日（木）～9月30日（土）の10日間

(2) 運動重点

- ア 子供と高齢者を始めとする歩行者の安全確保
- イ 夕暮れ時と夜間の歩行者事故等の防止及び飲酒運転の根絶
- ウ 自転車の交通ルール遵守の徹底
- エ スピードダウンと全席シートベルトの着用

2 【自転車安全利用五則】

- (1) 車道が原則、左側を通行 歩道は例外、歩行者を優先
- (2) 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- (3) 夜間はライトを点灯
- (4) 飲酒運転は禁止
- (5) ヘルメットを着用

自転車も車の仲間であり、交通ルールやマナーを守らなければなりません。

令和5年4月1日から、全ての自転車利用者の方に乗車用ヘルメットの着用が努力義務化されていますのでヘルメットを着用しましょう。

秋のヒグマによる人身被害の防止 「ヒグマとの事故を防ぐために」

- 複数で行動し、音で存在を知らせましょう。
- ヒグマの出没情報等に気を付けましょう。
- 残飯や生ゴミの処理には注意しましょう。
- フンや足跡、食べた跡を見つけたら、すぐに引き返しましょう。
- 落ち着いて行動しましょう。

犯罪の発生状況（令和5年7月末現在）

町内における犯罪件数

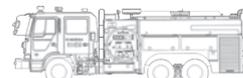
	侵入盗	非侵入盗	粗暴犯	わいせつ犯	その他	合計
令和5年	1	4	2	0	0	7
令和4年	1	2	1	0	2	6

交通事故の発生状況（令和5年7月末現在）

町内における交通事故件数

人身事故		物損事故	
令和5年	0	令和5年	25
令和4年	0	令和4年	20

詐欺電話が来たら、「#9110」まで、ご相談ください。



一瞬にして大やけど・・・「着衣着火」にご注意を！

調理中のコンロの火や、仏壇のろうそくの火などが着ている衣服に着火し燃え上がる現象を「着衣着火」と言います。毎年、全国で約100人の方が「着衣着火」により命を落としています。

火を扱うときは、着衣に着火しないように心がけるとともに、着火した場合の対処法を確認し、火災を未然に防ぎましょう。

着衣着火を防ぐポイント

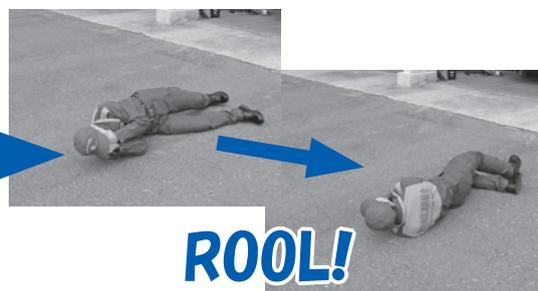


着衣着火してしまった場合の対処法

着衣着火した場合、手で消すことは困難です。衣服を脱げる場合には**素早く脱ぎ**、難しければ水道の水、浴槽の水、飲料水など**近くにある水を火にかけて下さい**。救急車を呼ぶ必要がある場合はすぐに119番通報して、**到着するまで冷やし続けて下さい**。

近くに水がない場合は、こんな消火方法も・・・

「ストップ！ドロップ！ロール！（止まって、倒れて、転がって）」



- ①慌てて走るとさらに燃え広がるため、動かない
- ②地面に倒れこみ燃えているところを地面に押し付ける
- ③左右に転がり、着火している部分を窒息消火する。転がる時は両手で顔を覆うようにすることで、顔への火傷を防ぐことができます

沼田町
防火標語

住宅用火災警報器は10年を目安に点検・交換しましょう。

『声かけよう みんなで確認 防火の輪』



国民健康保険・後期高齢者に加入されている方へ

健診 受け忘れていませんか？「申込み忘れ」や「受け忘れ」の方、いませんか？

国保の人は「特定健診」、後期の人は「健康診査」を受けましょう。

健診は生活習慣病予防及び早期発見・早期治療を目的に実施しています。

下記の健診会場をご用意しており、定員にまだ空きがありますので、申し込みされていない方はぜひ、ご連絡ください。「がん検診」も同時に受けることができます。

■健診日程

ふれあい総合健診	10月11日（水）～13日（金） →空きあり
	場所：役場ふれあい
旭川バス総合健診	11月 1日（水） →空きあり
	11月28日（火） →空きあり
	場所：旭川がん検診センター（無料送迎バス）

■自分の都合に合わせて受診予約をすることもできます。

<p>随時健診 ※随時健診の方は受診券を送付しますので役場まで連絡をお願いします。</p>	<p>場所：旭川がん検診センター / 旭川がん検診センター 電話（予約専用）0120-972-489 平日9時～17時 / 第1・第3土曜9時～17時 休診日：日曜日・祝日・及び土曜日（第2・第4・第5土曜日）</p>
<p>人間ドック ※健診機関へ申し込みされましたら役場まで連絡をお願いします。</p>	<p>場 所：沼田厚生クリニック / 旭川厚生病院 電 話：沼田 35-2321 受付時間 8:30～17:00 旭川 0166-33-7171 受付時間 11:00～17:00 (旭川：男性のみ第4土曜日、土曜ドックあり) 休診日：日曜日・土曜日・祝日・年末年始（12/30～1/3） ※国保の被保険者の方で、がん検診で「子宮がん」「乳がん」「前立腺がん」を受診した方は、費用の一部助成をいたしますので領収書と通帳をお持ちください。</p>

■健診内容

検査内容

- ①問診、②身体測定（身長・体重・BMI・腹囲）、③身体診察、④血圧測定、⑤血糖検査（空腹時・HbA1c）、⑥血液化学検査（中性脂肪・HDL・LDL）、⑦肝機能検査（AST・ALT・r-GTP）、⑧尿検査（糖・蛋白・潜血）、⑨腎機能検査（血清尿酸・血清クレアチニン）、⑩心電図、⑪眼底検査、⑫貧血検査（赤血球・ヘモグロビン・ヘマトクリット）、※その他：肝炎検査（B・C型肝炎検査）
※後期高齢者は、腹囲測定と上記⑨～⑫はありません。

■特定健診は、通院で検査されている方も対象者です！

病院で検査されている方であっても特定健診の対象者となります。（血液検査のほか、腎機能検査、心電図、眼底検査など、**ふだん行っていない検査も無料で受けることができます。**）

（詳しい検査項目は、上記「健診内容」をご覧ください）

町では、これら通院者に対し健診の受診を呼びかけております。町外の定期通院している病院では別途検査料金がかかりますので、**無料で受診できる特定健診をぜひ受診してください。**

◆お問合せ先 保健福祉課保険グループ・健康グループ 電話 35-2120

地域ぐるみの防災活動

9月1日は関東大震災が起こった日にちなみ「防災の日」に制定されています。
予期せぬ災害が起こった時こそ、日ごろの備えと心構えや訓練の成果が問われます。
ご家庭で準備していることがありますか？

災害時に準備しておいた方がよいもの

非常食や水はすぐ思いつきますが、災害の規模や状況によって必要なものは異なります。

- ・衛生用品 : ウェットティッシュはお風呂に入れられない場合に役立ちます
- ・医薬品 : いつも飲んでいるお薬は特に重要です
- ・照明器具 : スマホのライトも充電が切れれば使えません
- ・情報機器 : 電池式や充電式のラジオで最新の情報を収集しましょう
- ・電池 : 充電器があっても電気が止まっていたは無意味です
- ・現金 : キャッシュレスの時代ですが、災害時にはお店のレジが対応しなくなる危険性もあります
- ・雨具 : 傘よりも災害時には便利です
- ・簡易トイレ : 水がなくても使えるタイプが便利です
- ・防寒具、カイロ、メガネ、コンタクトレンズ、補聴器
- ・軍手、靴下
- ・おむつ、粉ミルク（乳幼児がいる場合）



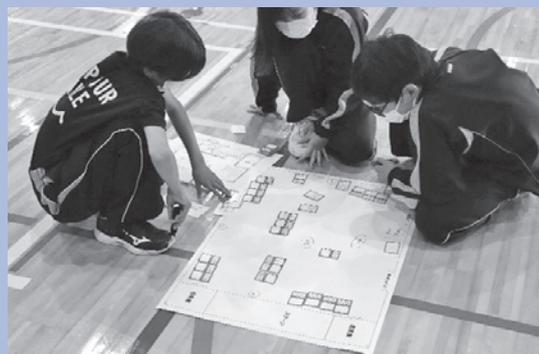
重要なのは上記のものを一つにまとめて、運び出せるようにしておくことです！

【今年も開催！沼田小中学校での「1日防災学校」】

学校運営協議会主催の「1日防災学校」を今年も開催します。

今年は、防災の日でもある9月1日（金）開催です。

今年から小学1年生から中学3年生までの9年間で、「自助・公助・共助」について体系的かつ効果的に学べる内容とし、「災害発生時に様々な危険を予測し、安全な行動を取るとともに、地域の人々の安全を考えることができる沼田っ子を育む」ことを目的とします。



▲避難所運営ゲーム「doはぐ」の様子
(令和4年度 沼田中学校

「1日防災学校」で実施)

お問い合わせ…沼田町教育委員会教育課（電話 35-2132）

○教育委員会「ブログ」随時更新中○ URL: <https://blog.canpan.info/numakyoui/>



図書館では、夏休みの期間に小中学生を対象に『司書体験』を行っています。コロナ禍前は1時間半の体験でしたが、コロナ禍から体験時間を40分と短くして気軽に参加しやすくなりました。

司書体験ではどのような仕事を体験できるのかというと、本の貸出・返却などのカウンター業務・本を棚に戻す作業・簡単な修理作業・本のカバーかけなど、司書がふだん行っている業務の一部を体験してもらっています。

司書体験の中で一番人気なのは『本の貸出・返却などのカウンター業務』です。やはり、バーコードリーダーで本のバーコードを読み取る作業は楽しいようで、図書館としても参加した児童が必ず本のバーコードを読み込む作業をできるように準備しています。

その他に司書体験では、ふだん見ることができない閉架書庫の中やブックポストの裏側を見ることができます。

今年度の募集は終了しましたが、来年度も開催しますので時期になったら配布するチラシをぜひチェックしてください。



新刊図書

《一般書》

完全なる白銀	岩井 圭也
おつかれ、今日の私。	ジェーン・スー
この父ありて	梯 久美子
コメンテーター	奥田 英朗
分断と凋落の日本	古賀 茂明
レモンと殺人鬼	くわがきあゆ
88歳ひとり暮らしの元気をつくる台所	多良美智子

《児童書》

銀行屋と小間使い猫	廣嶋 玲子
秘密に満ちた魔石館3	廣嶋 玲子
タカシ大丈夫な猫	苅谷 夏子
妖怪交通安全	広瀬 克也
夢のかなえ方	関 和之
すてきなひとりぼっち	なかがわちひろ

新刊図書おすすめ!!



『スカーレット・レター』

著者：五十嵐 貴久

出版社：実業之日本社

編集者の春川は出張で新人作家の山科和美が住む岩手県に向かった。

宿泊先に到着すると赤い封筒があり、丁寧なウェルカムメッセージが綴られていた。その時、ガラス窓に勢いよく何かがぶつかった音がした。確認すると大きな鴉が痙攣するように足を震わせていた。それをきっかけにして、不思議な声が聞こえたり老人の幻影を見るようになり…。夏に読みたいホラーミステリです。

家から図書館の本を検索しよう

図書館にある本をインターネットで検索できます。検索は、下記のURLかQRコードからどうぞ。
http://opac-numata.lib-wa.net/web_opac/simple_search.php



「そらち食の応援アンバサダー」佐藤麻美と行く！ そらち☆バスツアーが開催されました。

北海道中央バス主催の「そらち食の応援アンバサダー」佐藤麻美と行く！そらち☆バスツアーが7月22日（土）に開催されました。

フリーアナウンサーの佐藤麻美さんと一緒に北空知（深川市・秩父別町・沼田町・北竜町・妹背牛町）を巡るバスツアーに20名が参加されました。

夜高会館で祭りの歴史や楽しさ、作り方などの説明を受けた後、夜高あんどん師3名の指導の下、和紙で作った小旗や吊りものへの色塗り体験をしました。参加された方は「あんどんに色を入れるのは命を吹き込んでいるようだ」、「色付けが塗り絵のように楽しくて小学校の頃を思い出した」などの声がありました。



交通事故死ゼロ4000日を達成したことから 北海道知事感謝状が贈呈されました

交通事故死ゼロが6月21日に4000日に達したことから道知事感謝状が贈呈されました。

贈呈式には、空知総合振興局の鈴木賢一局長が沼田町を訪れ、感謝状を横山町長に手渡されました。感謝状を受け取った横山町長は「各団体や町民の皆さんの安心安全なまちづくりへの意識の賜物だと思います。さらに意識を高く町が一丸となって5000日を目指していきます」と挨拶されました。



人の動き

(令和5年7月31日現在)

人口 2,854人 (前月比 0人)
男性 1,360人 (前月比 2人)
女性 1,494人 (前月比 △2人)
世帯数 1,446世帯 (前月比△1世帯)

■総人口増減内訳

増加) 転入： 6人 出生： 1人
減少) 転出： 5人 死亡： 2人

交通事故死ゼロ

(令和5年7月31日現在)

4,040日継続中!!

移住定住情報公式サイト

沼田町の定住奨励制度や暮らしの情報が満載です。



ぬまわーくサポートデスク

沼田町では求職者と求人者をつなぐために、無料職業紹介所「ぬまわーくサポートデスク」を開設しています。



工藤朝貴くん	多田瑠斗くん	出生児	誕生日	誕生月日	保護者の名前
			7月14日	6月26日	翔平さん・栞さん
					貴行さん・朋子さん

うぶごえ